

## 機関紙 ひなたぼっこ



### ご挨拶

猛暑や台風が過ぎ、少しずつ秋に向かっていく気配が感じられるようになりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。現在「うらら」「ひだまり」とも、新型コロナウイルス感染症の防止対策のもとで、支援・事業の実施継続や段階的再開をしているところです。自粛や限られた環境下では今までと同じ事ができない面もありますが、日々の暮らしの中で人との繋がり、楽しみ、安心を感じられるよう努めたいと思います。寒暖の差が大きいこの時期、体調管理にお気をつけてお過ごしください。

精神保健センターえきや 職員一同



## ミニ花火大会



毎年8月に行う光の丘病院・精神保健センターえきや共催の「納涼祭」が、今年新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。恒例の《福太鼓》や《結びマール》、よさこいの《備後新撰組》などのアトラクションや屋台が楽しめず残念でしたが、その代替わりとして何か楽しめるものを・・・と、精神保健センターえきやでは、8月14日に、うららの皆様と一緒にミニ花火大会を行いました。

今年は梅雨が長引き、夏が遅れましたが、当日は晴れて無事開催することが出来ました。冷たいアイスクリームを食べながら、外で見る方や建物の中から見の方など様々でした。30発の輝く噴き出し花火とフィナーレの豪華ナイアガラの滝を目にした皆様から歓声が上がりました。

「よかった」「楽しかった」という声でいっぱい、多くの笑顔が花咲き、ひと夏のいい思い出が出来ました。



# ひだまり通信

# うらら通信

《トピックス-2020年夏》

《今回は「茶話会」の様子をご紹介します》

新型コロナウイルス感染症の影響で2月の下旬より茶話会を休止させていただいていましたが、5月中旬に緊急事態宣言が解除され、6月から感染拡大防止対策を行いながら段階的ではありませんが茶話会を再開することが出来ました。

再開するにあたっては従来通りの形での茶話会は行えず、参加人数の制限や実施方法の変更など皆様にはご迷惑をお掛けしておりますが新しい生活様式の中での茶話会の再開ということで日々試行錯誤をしながら行っています。

6月以降、どのように茶話会を行っているのかをご紹介します。

七夕



風船バレー



「うららの状況について」

現在、総勢20名の方が、うららで日々の生活を送っております。

男性13名、女性7名で、平均年齢は63.7歳になりました。空き室は4室です。



うららはグループホームです。  
お問い合わせは...084-977-1201

ソーシャルディスタンスを保つため、机は一人につき一つ使用。風船バレーや玉入れでは距離を取ってのゲーム♪ マスクの着用は必須！

玉入れ



ひだまりカフェ

## ★職員さんに聞きました★

今回は『コロナ禍の中でのストレス解消法は？』  
を聞いてみました！！

ひだまり

うらら

飯泉：マイブーム調味料「酢」を使ったメニュー開発  
下田：半沢直樹  
唐下：テイクアウトし自然を見ながら車内でのランチ  
石黒：人の少ない所でハイキングやミニキャンプ

佐藤：森高千里の「ザ・ストレス」を聴く  
藤川：名探偵コナンのビデオ鑑賞  
若井：着られなくなった服等、沢山袋に入れて「ありがとう！さよなら！」